

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年
130161	X-11/31-A-3-130161			【1・2年次生】国際学部国際文化学科 【3年次生以上】国際学部国際文化学科 【3年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース 【1～3年次生】経営情報学部経営学科 【1～3年次生】経営情報学部情報システム学科 【4年次生】情報文化学部情報システム学科経営コース 【4年次生】情報文化学部情報システム学科情報コース	× × × 基礎 基礎 基礎 基礎	× × × 必修 必修 必修 必修	× × × 3年 3年 3年 3年
授業科目	担当教員	1	後期				
英語 6A (Reading6) A	田中 敦						

授業目的

グローバル化と多文化共生が進む現代社会において、国際理解とコミュニケーションに必要な英語力の基礎を身につけるため、英文読解能力の向上を図る。

現代社会の様々なテーマを扱う英文テキストを精読し、内容を理解するとともに、自ら問題を考えることを目的とする。また、読解に必要な基礎文法の確認や、リスニングの練習も補完的に行う。

各回の授業内容

第1回	【授】 Ch.11 Uber, Airbnb, and TaskRabbit 本文読解 【前・後】 【予習2時間、復習2時間】 事前に教科書を読み、不明な箇所を確認する。授業後は学習内容の定着を図る。	第9回	【授】 Ch.16 It's None of Your Business! 本文読解、内容理解問題 【前・後】 【予習2時間、復習2時間】 事前に教科書を読み、不明な箇所を確認する。授業後は学習内容の定着を図る。
第2回	【授】 Ch.11 Uber, Airbnb, and TaskRabbit 内容理解問題 Ch.12 More Than eMoney 本文読解 【前・後】 【予習2時間、復習2時間】 事前に教科書を読み、不明な箇所を確認する。授業後は学習内容の定着を図る。	第10回	【授】 Ch.17 I'll See You in Court! 本文読解 【前・後】 【予習2時間、復習2時間】 事前に教科書を読み、不明な箇所を確認する。授業後は学習内容の定着を図る。
第3回	【授】 Ch.12 More Than eMoney 本文読解、内容理解問題 【前・後】 【予習2時間、復習2時間】 事前に教科書を読み、不明な箇所を確認する。授業後は学習内容の定着を図る。	第11回	【授】 VELC テスト 【前・後】 【事前学習4時間】 これまでの授業を振り返り、読解のストラテジーを再確認する。
第4回	【授】 Ch.13 Permanent Part-Time 本文読解 【前・後】 【予習2時間、復習2時間】 事前に教科書を読み、不明な箇所を確認する。授業後は学習内容の定着を図る。	第12回	【授】 Ch.17 I'll See You in Court! 内容理解問題 Ch.18 Just a Face in the Crowd? 本文読解 【前・後】 【予習2時間、復習2時間】 事前に教科書を読み、不明な箇所を確認する。授業後は学習内容の定着を図る。
第5回	【授】 Ch.13 Permanent Part-Time 内容理解問題 Ch.14 Driven to Succeed 本文読解 【前・後】 【予習2時間、復習2時間】 事前に教科書を読み、不明な箇所を確認する。授業後は学習内容の定着を図る。	第13回	【授】 Ch.18 Just a Face in the Crowd? 本文読解、内容理解問題 【前・後】 【予習2時間、復習2時間】 事前に教科書を読み、不明な箇所を確認する。授業後は学習内容の定着を図る。
第6回	【授】 Ch.14 Driven to Succeed 本文読解、内容理解問題 【前・後】 【予習2時間、復習2時間】 事前に教科書を読み、不明な箇所を確認する。授業後は学習内容の定着を図る。	第14回	【授】 Ch.19 Freedom of the Press Means Freedom of the People 本文読解、内容理解問題 【前・後】 【予習2時間、復習2時間】 事前に教科書を読み、不明な箇所を確認する。授業後は学習内容の定着を図る。
第7回	【授】 Ch.15 The Clanking Masses 本文読解 【前・後】 【予習2時間、復習2時間】 事前に教科書を読み、不明な箇所を確認する。授業後は学習内容の定着を図る。	第15回	【授】 Ch.20 One in a Million 本文読解、内容理解問題 【前・後】 【復習2時間】 事前に教科書を読み、不明な箇所を確認する。授業後は学習内容の定着を図る。
第8回	【授】 Ch.15 The Clanking Masses 内容理解問題 Ch.16 It's None of Your Business! 本文読解 【前・後】 【予習2時間、復習2時間】 事前に教科書を読み、不明な箇所を確認する。授業後は学習内容の定着を図る。	第16回	【授】 期末試験 【前・後】 【事前学習4時間】 試験範囲の学習内容を再確認する。

成績評価方法

定期試験の成績を60%の割合で成績評価に反映します。

また、定期試験の他に必要に応じて小テストを行い、授業での発表状況と合わせて30%の割合で成績に反映します。

さらに、全学共通のVELCテストのスコアを10%の割合で成績に反映します。

なお、小テストについては採点のうえで返却し、解説を行います。

教科書・参考書

Anthony Sellick 他, WORLD OF WONDERS; A BRAVE NEW WORLD (知の探索), 成美堂

受講に当たっての留意事項

授業には毎回必ず辞書（電子辞書も可）を持参してください。通信機能付き端末（スマートフォン等）の使用は不可とします。

また、各回の授業内容を確認のうえ、必ず予習をして授業に参加してください。授業内容はシラバスと前後する可能性があるため、予習箇所については授業中にも説明します。

実務経験のある教員による授業科目有無	実務経験と授業科目との関連性	アクティブラーニング（ディスカッション、グループワーク、発表等）の実施
×		○

学習到達目標

英文の読解力向上を図り、辞書を用いて正確に文章を理解する能力が身に付く。

JABEE

関連する学習・教育到達目標：B

【授】：授業内容 【前・後】：事前・事後学習

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年
130161	X-11/31-A-3-130161			【1・2年次生】国際学部国際文化学科 【3年次生以上】国際学部国際文化学科 【3年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース 【1～3年次生】経営情報学部経営学科 【1～3年次生】経営情報学部情報システム学科 【4年次生】情報文化学部情報システム学科経営コース 【4年次生】情報文化学部情報システム学科情報コース	× × × 基礎 基礎 基礎 基礎	× × × 必修 必修 必修 必修	× × × 3年 3年 3年 3年
授業科目	担当教員	1	後期				
英語 6A (Reading6) B	本間 多香子						

授業目的

グローバルなネットワーク社会で活躍するための、国際理解とコミュニケーションに必要な英語力の基礎を養う。多岐にわたる科学的なテーマの英語に触れながら、読解力を主に身につけることを目指す。合わせて、単語、文法等の定着を図る。

各回の授業内容

第1回 【授】 Chapter 10 Autism 【前・後】 予習 30 分。復習 30 分。あらかじめ学習する該当箇所を読んで、単語の意味を調べ、文の意味を考えておくこと。また、問題等で間違えた個所を復習すること。	第9回 【授】 Chapter 14, Chapter 15 Natural Disasters 【前・後】 予習 30 分。復習 30 分。あらかじめ学習する該当箇所を読んで、単語の意味を調べ、文の意味を考えておくこと。また、問題等で間違えた個所を復習すること。
第2回 【授】 Chapter 10 Chapter 11 Blood Transfusion 【前・後】 予習 30 分。復習 30 分。あらかじめ学習する該当箇所を読んで、単語の意味を調べ、文の意味を考えておくこと。また、問題等で間違えた個所を復習すること。	第10回 【授】 Chapter 15 【前・後】 予習 30 分。復習 30 分。あらかじめ学習する該当箇所を読んで、単語の意味を調べ、文の意味を考えておくこと。また、問題等で間違えた個所を復習すること。
第3回 【授】 Chapter 11 【前・後】 予習 30 分。復習 30 分。あらかじめ学習する該当箇所を読んで、単語の意味を調べ、文の意味を考えておくこと。また、問題等で間違えた個所を復習すること。	第11回 【授】 VELC テスト 【前・後】 予習 1 時間。次の週の予習をすること。
第4回 【授】 Chapter 12 Tackling Pandemics 【前・後】 予習 30 分。復習 30 分。あらかじめ学習する該当箇所を読んで、単語の意味を調べ、文の意味を考えておくこと。また、問題等で間違えた個所を復習すること。	第12回 【授】 Chapter 16 Sustainability 【前・後】 予習 30 分。復習 30 分。あらかじめ学習する該当箇所を読んで、単語の意味を調べ、文の意味を考えておくこと。また、問題等で間違えた個所を復習すること。
第5回 【授】 Chapter 12, Chapter 13 Fresh Water Crisis 【前・後】 予習 30 分。復習 30 分。あらかじめ学習する該当箇所を読んで、単語の意味を調べ、文の意味を考えておくこと。また、問題等で間違えた個所を復習すること。	第13回 【授】 Chapter 16, Chapter 17 Biofuels 【前・後】 予習 30 分。復習 30 分。あらかじめ学習する該当箇所を読んで、単語の意味を調べ、文の意味を考えておくこと。また、問題等で間違えた個所を復習すること。
第6回 【授】 Chapter 13 【前・後】 予習 30 分。復習 30 分。あらかじめ学習する該当箇所を読んで、単語の意味を調べ、文の意味を考えておくこと。また、問題等で間違えた個所を復習すること。	第14回 【授】 Chapter 17 【前・後】 予習 30 分。復習 30 分。あらかじめ学習する該当箇所を読んで、単語の意味を調べ、文の意味を考えておくこと。また、問題等で間違えた個所を復習すること。
第7回 【授】 Chapter 14 Ecotourism 【前・後】 予習 30 分。復習 30 分。あらかじめ学習する該当箇所を読んで、単語の意味を調べ、文の意味を考えておくこと。また、問題等で間違えた個所を復習すること。	第15回 【授】 Chapter 18 Alternative Energy 【前・後】 予習 30 分。復習 30 分。あらかじめ学習する該当箇所を読んで、単語の意味を調べ、文の意味を考えておくこと。また、問題等で間違えた個所を復習すること。
第8回 【授】 中間試験 【前・後】 予習 30 分、復習 30 分。これまでの復習をしっかりとすること。また、次回の授業でとりあげる個所をあらかじめ熟読しておくこと。	第16回 【授】 期末試験 【前・後】 復習 1 時間。これまでの復習をしっかりとすること。

成績評価方法

中間試験 25%、期末試験 25%、小テスト 30%、VELC テストの結果 10%、授業への取り組み度 10% で評価する。

小テストを採点して返却し、解説をする。

教科書・参考書

永田博人、Bill Benfield 他 : Science Views (成美堂)
配布資料

受講に当たっての留意事項

授業中の私語は言うまでもなく厳禁です。注意してもうるさい学生は退室してもらうことがあります。授業は演習形式で行うので聴講学生は十分な予習が必要です。欠席 5 回以上で試験資格を失うので十分注意してください。

実務経験のある 教員による授業 科目有無	実務経験と授業科目との関連性	アクティブラーニング(ディスカッション、グループワーク、発表 等)の実施
×		○

学習到達目標

英文を文法、単語等の知識を駆使し、文章を正確に読み取ることを到達目標とします。

JABEE

関連する学習・教育到達目標 : B

【授】: 授業内容 【前・後】: 事前・事後学習

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年		
130161	X-11/31-A-3-130161	1	後期	【1・2年次生】国際学部国際文化学科	×	×	×		
授業科目				【3年次生以上】国際学部国際文化学科	×	×	×		
				【3年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース	×	×	×		
				【1・3年次生】経営情報学部経営学科	基礎	必修	3年		
				【1・3年次生】経営情報学部情報システム学科	基礎	必修	3年		
英語 6A (Reading6) C1				【4年次生】情報文化学部情報システム学科経営コース	基礎	必修	3年		
				【4年次生】情報文化学部情報システム学科情報コース	基礎	必修	3年		

授業目的

国際理解とコミュニケーションに必要な英語力を高める。英語のリーディング能力を高めるためには、文法項目の強化と定着化が必要です。そこで、簡単な英作文問題を解きながら、文法項目の復習を進め、リーディング問題に取り組むことにします。各ユニットでは、親しみやすい様々な話題の英文を読み進めて行きます。

各回の授業内容

第1回	第9回
【授】 ガイダンス 英語の様々な文型 【前・後】 授業後その箇所の理解に努める。【必要時間：1時間】	【授】 Unit 1.9 防犯カメラ 【前・後】 事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。 【必要時間：1時間】
第2回	第10回
【授】 Unit 1.3 税金の集め方 【前・後】 事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。 【必要時間：1時間】	【授】 Unit 2.0 ガラバゴス化 【前・後】 事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。 【必要時間：1時間】
第3回	第11回
【授】 Unit 1.4 見た目と中身 【前・後】 事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。 【必要時間：1時間】	【授】 VELC テスト 【前・後】 授業内容を復習し、VELC テストの準備をする。【必要時間：1時間】
第4回	第12回
【授】 Unit 1.5 ストレス対策 【前・後】 事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。 【必要時間：1時間】	【授】 Unit 2.1 社会人のはじめと最後 【前・後】 事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。 【必要時間：1時間】
第5回	第13回
【授】 Unit 1.6 現実社会・仮想現実 【前・後】 事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。 【必要時間：1時間】	【授】 Unit 2.2 情報コントロール 【前・後】 事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。 【必要時間：1時間】
第6回	第14回
【授】 Unit 1.7 ステレオタイプの考え方 【前・後】 事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。 【必要時間：1時間】	【授】 Unit 2.3 人生のんびり 【前・後】 事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。
第7回	第15回
【授】 Unit 1.8 プラスチック払い 【前・後】 事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。 【必要時間：1時間】	【授】 Unit 2.4 地球の声 仮定法に関する復習と練習問題 【前・後】 事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。 【必要時間：1時間】
第8回	第16回
【授】 中間試験 【前・後】 事前に試験範囲を熟読し、試験後理解不明箇所を再学習し、理解に努める。【必要時間：1時間】	【授】 期末試験 【前・後】 事前に試験範囲を熟読し、試験後理解不明箇所を再学習し、理解に努める。【必要時間：1時間】

成績評価方法

期末試験の他に中間試験と小テストを実施します。全体の評価は中間試験 40% + 期末試験 40% + 小テスト 10% + VELC テストの結果 10% = 100% となります。小テストの解説を行います。試験の解答例を公表し、評価について公表します。

教科書・参考書

奥田隆一／Anthony Allan著 Writing Points! (金星堂)

受講に当たっての留意事項

言うまでもなく授業中の私語は厳禁です。授業では学ぶことが多いので、集中力をもって授業に臨んで下さい。欠席 5 回以上で定期試験受験資格を失うので欠席には十分注意すること。学生の理解度などにより、シラバス通りの順序ではなく、変更が生じることがあります。

実務経験のある 教員による授業 科目有無	実務経験と授業科目との関連性	アクティブラーニング（ディスカッション、グループワーク、発表等）の実施
×		○

学習到達目標

大学 2 年間で学んだ英語の力を発展させながら、読解力をさらに高めることを目指します。

JABEE

関連する学習・教育到達目標：B

【授】：授業内容 【前・後】：事前・事後学習

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年
130161	X-11/31-A-3-130161			【1・2年次生】国際学部国際文化学科 【3年次生以上】国際学部国際文化学科 【3年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース 【1～3年次生】経営情報学部経営学科 【1～3年次生】経営情報学部情報システム学科 【4年次生】情報文化学部情報システム学科経営コース 【4年次生】情報文化学部情報システム学科情報コース	× × × 基礎 基礎 基礎 基礎	× × × 必修 必修 必修 必修	× × × 3年 3年 3年 3年
授業科目	担当教員	1	後期				
英語 6A (Reading6) C2	土橋 善仁						

授業目的

科学に関するさまざまなトピックの英文を読むことによって英語の読解力、とりわけ正確に読む力を身につけることを授業目的とする。また、基本的な文法事項の復習と確認も合わせておこなう。学習進度に応じて教科書以外の英文を読むこともある。

各回の授業内容

第1回	【授】 Unit 8 Insects for Food 【前・後】 【予習 30 分・復習 30 分】事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。	第9回	【授】 Unit 12 International Space Station 【前・後】 【予習 30 分・復習 30 分】事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。
第2回	【授】 Unit 8 Insects for Food 【前・後】 【予習 30 分・復習 30 分】事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。	第10回	【授】 Unit 12 International Space Station 【前・後】 【予習 30 分・復習 30 分】事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。
第3回	【授】 Unit 9 Ivory 【前・後】 【予習 30 分・復習 30 分】事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。	第11回	【授】 VELC テスト 【前・後】 授業内容を復習し、VELC テストの準備をする。【必要時間：1時間】
第4回	【授】 Unit 9 Ivory 【前・後】 【予習 30 分・復習 30 分】事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。	第12回	【授】 Unit 13 Pipe Organ 【前・後】 【予習 30 分・復習 30 分】事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。
第5回	【授】 Unit 10 Maglev Train 【前・後】 【予習 30 分・復習 30 分】事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。	第13回	【授】 Unit 14 Earthquake and Detection Systems 【前・後】 【予習 30 分・復習 30 分】事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。
第6回	【授】 Unit 10 Maglev Train 【前・後】 【予習 30 分・復習 30 分】事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。	第14回	【授】 Unit 14 Earthquake and Detection Systems 【前・後】 【予習 30 分・復習 30 分】事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。
第7回	【授】 Unit 11 Robots 【前・後】 【予習 30 分・復習 30 分】事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。	第15回	【授】 Unit 15 Abyss 【前・後】 【予習 30 分・復習 30 分】事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。
第8回	【授】 中間試験 Unit 11 Robots 【前・後】 【予習 40 分・復習 20 分】事前に試験箇所を熟読し、理解不明箇所を確認する。試験後その箇所の理解に努める。	第16回	【授】 定期試験 【前・後】 【予習 40 分・復習 20 分】事前に試験箇所を熟読し、理解不明箇所を確認する。試験後その箇所の理解に努める。

成績評価方法

中間試験の点数(40%)、期末試験の点数(40%)、授業参加態度(10%)、VELC テストの結果(10%)

教科書・参考書

Science Matters! (暮らしを変える最新科学), Yoshinobu Nozaki 他著 (金星堂)

受講に当たっての留意事項

言うまでもなく授業中の私語は厳禁です。授業は演習形式で行うので十分な予習が必要です。欠席 5 回以上で試験資格を失うので欠席には十分注意して下さい。

実務経験のある教員による授業科目有無	実務経験と授業科目との関連性	アクティブラーニング(ディスカッション、グループワーク、発表等)の実施
×		○

学習到達目標

英語の読解力向上を目指す授業なので丁寧に英語を読んでいきます。辞書の助けを借りながら可能な限り正確に英語を読む力の修養を本授業の学習到達目標とします。

JABEE

関連する学習・教育到達目標：B

【授】：授業内容【前・後】：事前・事後学習

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年
130161	X-11/31-A-3-130161			【1・2年次生】国際学部国際文化学科 【3年次生以上】国際学部国際文化学科 【3年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース 【1・3年次生】経営情報学部経営学科 【1・3年次生】経営情報学部情報システム学科 【4年次生】情報文化学部情報システム学科経営コース 【4年次生】情報文化学部情報システム学科情報コース	×	×	×
授業科目	担当教員	1	後期		×	×	×
英語 6A (Reading6) C3	大竹 芳夫				基礎	必修	3年
					基礎	必修	3年
					基礎	必修	3年
					基礎	必修	3年

授業目的

日本とアメリカの生活、文化、教育、習慣、思考様式の共通点や相違点について取り上げる英語教科書を読み、読解力を高めるとともに、テキストの音声 CD を活用してシャドーイングを実践しながらリスニング能力の向上も目指します。TOEIC や TOEFL のスコア向上に役立つリスニングや文法のポイントなども学びます。また、日常生活を場面ごとに取り上げる DVD 教材を活用し、英語音声の特徴に留意しながらスピーキング能力も高めます。本学部のディプロマポリシーである「グローバルなネットワーク社会で活躍するための、国際社会とコミュニケーションに必要な英語力の基礎があること」という卒業までに達成すべき学習基本目標を念頭におきながら英語を学びます。

各回の授業内容

第1回

【授】 1. オリエンテーション：教材の特徴・意義と使用方法、授業の進め方、評価方法などについて
【前・後】 【予習復習に1時間】 授業中に学習した内容を読み直しておくこと。また次の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。

第2回

【授】 2. リーディング用教材 (The Metric System (1)) + DVD 教材に基づく学習
【前・後】 【予習復習に1時間】 授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。

第3回

【授】 3. リーディング用教材 (The Metric System (2)) + DVD 教材に基づく学習
【前・後】 【予習復習に1時間】 授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。

第4回

【授】 4. リーディング用教材 (Police (1)) + DVD 教材に基づく学習
【前・後】 【予習復習に1時間】 授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。

第5回

【授】 5. リーディング用教材 (Police (2)) + DVD 教材に基づく学習
【前・後】 【予習復習に1時間】 授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。

第6回

【授】 6. リーディング用教材 (Seasons) + DVD 教材に基づく学習
【前・後】 【予習復習に1時間】 授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。

第7回

【授】 7. リーディング用教材 (TV Sports) + DVD 教材に基づく学習
【前・後】 【予習復習に1時間】 授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。

第8回

【授】 8. 第2週から7週までのまとめ、効果的な英語学習について
【前・後】 【予習復習に1時間】 授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。

第9回

【授】 9. リーディング用教材 (Business (1)) + DVD 教材に基づく学習
【前・後】 【予習復習に1時間】 授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。

第10回

【授】 10. リーディング用教材 (Business (2)) + ビデオ教材に基づく学習
【前・後】 【予習復習に1時間】 授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。

第11回

【授】 11. リーディング用教材 (Jobs) + DVD 教材に基づく学習
【前・後】 【予習復習に1時間】 授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。

第12回

【授】 12. VELC テスト
【前・後】 授業内容を復習し、VELC テストの準備をする。【必要時間：1時間】

第13回

【授】 13. リーディング用教材 (NHK vs. PBS (1)) + DVD 教材に基づく学習
【前・後】 【予習復習に1時間】 授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。

第14回

【授】 14. リーディング用教材 (NHK vs. PBS (2)) + DVD 教材に基づく学習
【前・後】 【予習復習に1時間】 授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。

第15回

【授】 15. 第9週から14週までのまとめ、今後の英語学習について
【前・後】 【予習復習に1時間】 授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。

第16回

【授】 16. 定期試験+その他
【前・後】 【予習復習に1時間】 事前に試験範囲を熟読し、試験後は理解不明箇所を再学習し、理解に努める。

成績評価方法

【成績評価】定期試験 60%、適宜行われる小テストと発表内容 30%、VELC テストの結果 10%として成績評価します。自発的発表報告は内容に応じて加点評価します。

【フィードバックの方法】発表内容にはコメントによるフィードバックを与え、小テストは点数分布を授業で公表し、全体の講評をすることで学習内容の理解を深めます。

教科書・参考書

George Truscott et al.: Eye on America and Japan. 出版社：南雲堂, 1,800 円+税

受講に当たっての留意事項

英和辞典（電子辞書も可）を授業時に持参すること。

各回の準備学習の具体的な内容については初回授業時に指示します。

実務経験のある教員による授業科目有無	実務経験と授業科目との関連性	アクティブラーニング（ディスカッション、グループワーク、発表 等）の実施
×		○

学習到達目標

英語文章の内容を正確に読み解くことができると同時に、日英語話者の文化や発想の相違を理解することができる。

JABEE

関連する学習・教育到達目標：B

【授】：授業内容【前・後】：事前・事後学習

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年
130161	X-11/31-A-3-130161			【1・2年次生】国際学部国際文化学科 【3年次生以上】国際学部国際文化学科 【3年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース 【1～3年次生】経営情報学部経営学科 【1～3年次生】経営情報学部情報システム学科 【4年次生】情報文化学部情報システム学科経営コース 【4年次生】情報文化学部情報システム学科情報コース	× × × 基礎 基礎 基礎 基礎	× × × 必修 必修 必修 必修	× × × 3年 3年 3年 3年
授業科目	担当教員	1	後期				
英語 6A (Reading6) C4	高橋 正平						

授業目的

本授業ではスポーツ、カラオケ、アニメなど日常的なテーマについて日米の類似点や相違点を学び、併せて語彙や文法、リスニング等の練習問題を通して英語の読解力向上を目的とする。前期の継続である。

各回の授業内容

第1回	【授】 Lesson 8 Job Hopping いろんな仕事に就いてキャリアアップ 【前・後】 [前・後] 【予習 30分・復習 30分】事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。 事業後その箇所の理解に努める。	8	第9回	【授】 Lesson 続き 【前・後】 予習 30分、復習 30分。事前に学習箇所を読み、意味不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。	11
第2回	【授】 L e s s o n 8 手続き 【前・後】 予習 30分、復習 30分。事前に学習箇所を読み、意味不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。		第10回	【授】 Lesson 12 Working Year Round 有給休暇を最大限に利用するアメリカ人 【前・後】 予習 30分、復習 30分。事前に学習箇所を読み、意味不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。	
第3回	【授】 Lesson 9 Money or Greeting Cards カードに心を込めたメッセージ 小テスト 【前・後】 予習 30分、復習 30分。事前に学習箇所を読み、意味不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。		第11回	【授】 Lesson 12 Working Year Round 有給休暇を最大限に利用するアメリカ人 【前・後】 予習 30分、復習 30分。事前に学習箇所を読み、意味不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。	
第4回	【授】 Lesson 手続き 【前・後】 予習 30分、復習 30分。事前に学習箇所を読み、意味不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。	9	第12回	【授】 VELC テスト 【前・後】 これまでの授業を振り返り、リーディングストラテジーや文構造の把握に努める	
第5回	【授】 Lesson 10 Cash or Credit Card クレジットカードを好み使うアメリカ人 【前・後】 予習 30分、復習 30分。事前に学習箇所を読み、意味不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。		第13回	【授】 Lesson 13 Low Birthrate 兄弟は多くても少なくてもメリットがある 【前・後】 予習 30分、復習 30分。事前に学習箇所を読み、意味不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。	
第6回	【授】 Lesson 手続き 小テスト 【前・後】 予習 30分、復習 30分。事前に学習箇所を読み、意味不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。	10	第14回	【授】 Lesson 13 続き 【前・後】 予習 30分、復習 30分。事前に学習箇所を読み、意味不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。	
第7回	【授】 Lesson 11 Independence or Parasite 自立するにはお金がかかる 【前・後】 予習 30分、復習 30分。事前に学習箇所を読み、意味不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。		第15回	【授】 Lesson 14 Driving or Public Transportation デメリットがあつても車は捨てがたい 【前・後】 予習 30分、復習 30分。事前に学習箇所を読み、意味不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。	
第8回	【授】 中間試験 【前・後】 事前に試験範囲を熟読し、理解不明箇所を再学習し、意味不明箇所を確認する。		第16回	【授】 期末試験 【前・後】 予習では試験範囲に十分な時間が必要。意味不明箇所を確認し、そこを徹底的に学習する。	

成績評価方法

期末試験の評価は 40%です。小テストの評価は 25%で、採点して返却し、解説を行います。

中間試験 25%+VELC テストの結果 10%で評価します。

教科書・参考書

ジョシュア・コーベン他著 Spotlight on America and Japan ありのままの日米比較 (南雲堂)

受講に当たっての留意事項

言うまでもなく授業中の私語は厳禁です。授業では学ぶことが多いので、集中力をもつて授業に臨んで下さい。小テストを計 3 回実施する予定。必ず受けるようにして下さい。欠席 5 回以上で定期試験受験資格を失うので欠席には十分注意すること。
なお、各回の授業内容は受講生の予備知識、予習の進度により多少の変更が生じる可能性があります。

実務経験のある 教員による授業 科目有無	実務経験と授業科目との関連性	アクティブラーニング(ディスカッション、グループワーク、発表等)の実施
×		○

学習到達目標

中学、高校まで学んだ読解力を多くの英文を読むことによってさらなる向上を目指す。

JABEE

関連する学習・教育到達目標 : B

【授】: 授業内容 【前・後】: 事前・事後学習